

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 1 日

事業名称		コミュニティバス等運行事業費[コミュニティ交通運行事業（導入事務）]							
予算科目	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 1	都市計画総務費	事業番号	6	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	都市計画		課		計画調整		係	課長名	梅山 直人
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	4 - 4	
【施策名】 道路・交通の整備							総合計画書(ページ)	89	
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 コミュニティ交通の導入の機運がある地域			→			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 地域数		
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 地域住民及び運行事業者と協働で地域に相応しい持続可能なコミュニティ交通(コミュニティタクシー)を導入する。			→			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 試行運行を実施した地域数		
	③ そのために何をしましたか。 地域検討組織及び運行事業者と協議を行う。交通管理者、道路管理者、関東運輸局等と調整を進める。			→			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 検討組織との協議回数(2地域：湖畔地域・芋窪地域)		
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	
	対象指標	①の数値	地域	—	2	2	/		
	成果指標	②の数値	地域	—	0	1	/		
	目 標	②の目標値	地域	—	—	1	2	—	
目標値設定の考え方 現在協議を進めている2地域の試行運行実施を目指す。									
	活動指標	③の数値	回	—	15	38	/		
3 経費	事業費(実績)		円	0	0	5,061,501	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	0	0	2,552,501			
		特定財源	円	0	0	2,509,000			
		(うち受益者負担)	円	0	0	0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.0	1.5	1.5			
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費(再任用以外)	円	0	12,366,000	12,465,000			
職員人件費(再任用)	円	0	0	0					
事業費+人件費		円	0	12,366,000	17,526,501				
4 環境変化等	(1) 開始年度	27 年度							
	(2) 環境の変化	特になし。							

